

小山市民病院だより

新たな市民病院づくりの「船中八策」



「この秋市民病院では、はじめて「小山市民病院ふれあい祭り」を開催いたしました。医師会や市民の方々の協力による講演、ハンドベル演奏、合唱等をはじめとして、展示・体験コーナー、バザーなど、職員手作りの様々な企画に、お子さまからお年寄りまで1200人もの方が足を運んでくださいました。おかげさまで「市民病院をより身近に感じることができました。」などの感想をいただくことができ、関係者の方々をはじめ、多くの皆様に心から感謝申し上げます。

また、私自身としましては、市内各公民館で「院長と語る会」を開催させていただき、どの公民館でも多くの市民の皆様との「語る会」とすることができました。改めて市民病院へ寄せる期待の大きさを肌で感じるとともに、併せて、新病院建設を何としても成功させていくとの強い決意をさせていただきました。

今、市民病院では、新病院の基本設計を策定中で、「緑の健康づくりの森」にどのような素晴らしい病院が生まれるのかと、夢が膨らみます。その夢の実現の第一歩として、新病院移転までの3年間に、病院職員自身が「どれだけ本気になって新たな病院づくりに取り組むか」が不可欠であると考えます。その取組みには「維新的改革」が必要であるとの思いから、小山市民病院再生のための「船中八策」を病院の基本方針として定めました。

患者本位のサービスを徹底させるための「良き民間意識の獲得」や経営改善を達成するための「経営分析やコスト削減策」など、課題として挙げたこの「八策」をはじめとして、全職員が同じ目標をしっかりと持ち、具体的に行動して、その成果を確かめながら各事業を進めてまいります。私たちが取り巻く地域医療は、市民病院をはじめ大学病院や診療所を含む医療機関相互の機能・役割分担が、バランスのとれた体制にない現状であると思います。私たちは、私たち自身でできる病院内改革を進めながら、新小山市民病院が真に小山市の中核病院に位置付けられるよう一生懸命頑張っていく所存です。市民の皆様におかれましては、私たちが叱咤激励していただくとともに、温かく見守ってくださいませようお願い申し上げます。

小山市民病院

院長 島田和幸

新病院のシンボルマークを募集します

平成25年4月に地方独立行政法人新小山市民病院がスタートするに当たり、新病院の認知度を高め、さらに皆様に広く親しまれる病院を目指すために、シンボルマークの募集を行います。多くの皆様からのご応募をお待ちしております。

- 1 応募資格** 年齢・居住地等の制限なし
- 2 応募期間** 平成24年12月15日(出)～平成25年1月31日(木)(必着)
- 3 応募方法**
 - (1) 応募用紙1枚につきシンボルマーク1点
一人何点でも可能
※応募用紙は病院ホームページからダウンロードしていただくか、最寄りの出張所、若しくは病院建設室までお越しください。
 - (2) 色数は自由
 - (3) 提出方法 持参、郵送又は電子メール
電子メールの場合
ア 件名 「シンボルマーク応募」
イ ファイル形式 「jpeg、pdf」のいずれか
ウ 添付ファイルサイズの合計 「1MB以下」
エ メールによる受信確認通知はしない
- 4 賞**

最優秀賞	1点	5万円相当の賞品
優秀賞	1点	1万円相当の賞品
- 5 選考及び発表**
選考委員会で決定し、平成25年2月下旬頃に入賞者に通知。また、ホームページで公表
- 6 その他**
 - (1) 応募作品は、自作かつ未発表のものに限る。また、第三者の権利を侵害しないもの、類似の作品がないもの
 - (2) 応募作品は返却しない。応募に必要な郵送料等の費用は応募者負担
 - (3) 採用作品の著作権、使用権は地方独立行政法人新小山市民病院に帰属
 - (4) 採用作品に補作、修正を行う場合あり
 - (5) 応募に係る個人情報は、本募集以外の目的には使用しない

〒323-0028 栃木県小山市若木町1丁目1番5号

【応募先・問合せ】

小山市民病院 市民病院建設室 独法担当

TEL 0285-21-3886

E-mail: hospsomu6@city.oyama.tochigi.jp

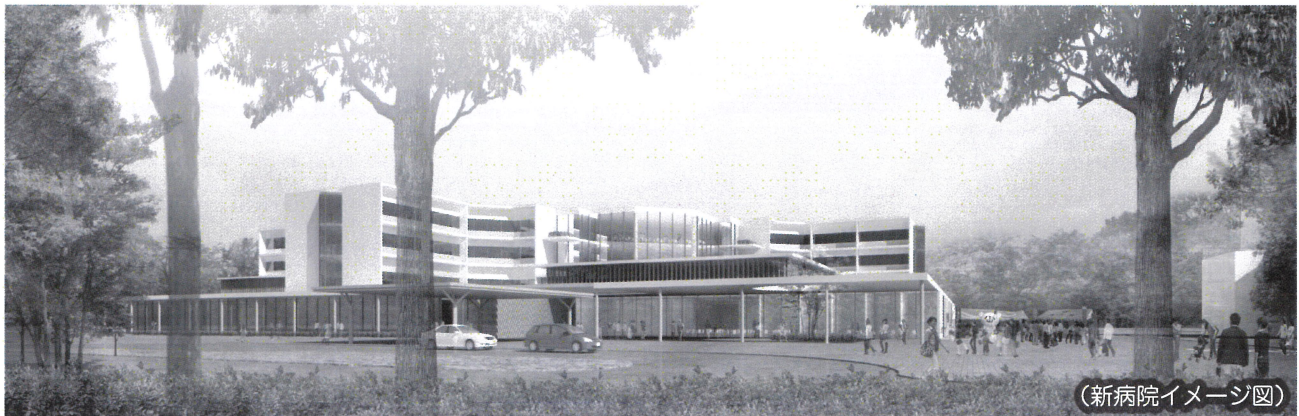
新小山市市民病院建設事業 基本設計市民説明会の開催について

小山市大字神鳥谷に移転新築を予定しています新病院は、今まで以上に市民の皆さまに安全で安心な医療技術を提供し、市民の皆さまと深い信頼関係を築けるような建築を目指しております。

平成27年度末のオープンに向け、今年度は、建物の配置や平面計画、外観、面積、概算工事費など、建物の「機能」を決める「基本設計」を進めております。

これまでに様々な調整、作業を行ってきましたが、ここで一定の状況をご説明できる段階となりましたので、市民の皆さまへの説明会を下記のとおり開催させていただきます。

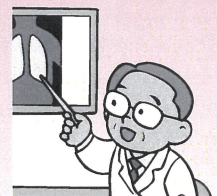
- 日時** 平成25年1月14日（月）成人の日
午前10時30分から12時00分まで（午前10時00分 開場）
- 場所** 小山市立文化センター 小ホール
- その他** 先着400名 無料



（新病院イメージ図）

「市民病院健康講座」を開催しました

中央公民館と市民病院の共催で、「健康な生活を送るために」を全体テーマとして、3回の連続講座を開催しました。島田院長、田野副院長、川上副院長のお話を受講生は、熱心に耳を傾けられていました。



10月6日（土） 島田院長
「脳卒中・心臓病にならないために」



11月10日（土） 田野副院長
「がんにならないために」



12月1日（土） 川上副院長
「認知症にならないために」



「食を支える」



摂食・嚥下とは、食べ物を口に入れることに始まり、胃に至るまでの一連の過程をいいます。これは人が生きるための基本的機能で、口から食べるということは人間の大きな楽しみであり、その機能に障害があると身体的また精神的に大きな影響を及ぼすと言われています。

摂食・嚥下障害は、先天的・後天的な形態異常や様々な疾患に伴って生じ、発症する年齢も新生児から高齢者まですべての年代にわたります。発症後の経過も様々で、脳血管疾患のように突然発症するものもあれば、口腔・咽頭部の腫瘍や進行性の神経・筋疾患のように徐々に悪化する場合があります。摂食・嚥下機能に問題が生じると、低栄養、脱水、誤嚥による呼吸器感染（誤嚥性肺炎）などを招いたり、また窒息などの事故につながったりする恐れもあります。

県内で2人目となる摂食・嚥下障害看護の認定看護師が、摂食・嚥下障害のある患者さんの嚥下評価を行い、どこに問題があるか、どんな訓練が適しているか、どうすれば安全に口から食べることができかなどを考え、医師や病棟看護師とともに嚥下のリハビリ（間接・直接訓練）を行っています。

これからも「口から安全に食べる」「食べる楽しみ」を積極的に支えていきたいと思っています。



摂食・嚥下障害看護
認定看護師
中田 律子

平成24年10月14日(日)

「第1回小山市民病院ふれあい祭り」を開催しました♪

地域の皆様とふれあう機会、病院をよく知っていただく機会として企画しました、「小山市民病院ふれあい祭り」。当日は天候にも恵まれ、お客様連れのご家族や若いカップルの方など、たくさんの皆様にご来場、ご参加いただき盛大に開催することができました。病院スタッフ一同、心より感謝申し上げます。

島田病院長の開会宣言、ハンドベル演奏のオープニングセレモニーからはじまり、スキンケア、お薬相談などの相談コーナー。白衣の試着体験、腹部エコー体験などの体験コーナー。また、医師会や本院の医師による、病気に関する無料のミニ講演会。ゲームコーナーや模擬店などもありました。そして「おやまくま」の登場時には、小さなお子様や女性の方々が集まり、一緒に記念撮影を行いました。

病院と地域の交流の機会として、今後も開催していきますのでどうぞ、お楽しみに。

ゲームコーナーや模擬店

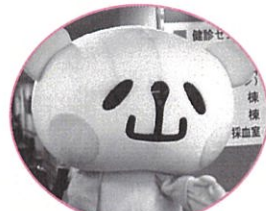


おいしい、楽しいイベントもありました

腹部エコー体験

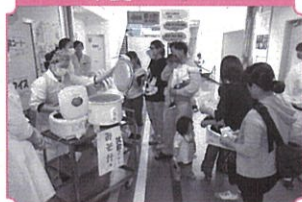


初めての医療機器操作にドキドキのお客様



おやまくまが駆けつけてくれました
子どもたちに大人気

栄養コーナー



来場者には栄養クイズ、みそ汁の塩分比較にチャレンジしていただきました

スキンケア相談



体験しながら相談できるので皆様に好評でした

医療職員を募集しています



私たちと一緒に働きませんか？

平成25年4月から院内保育所も開所します



正規職員



職種	採用日	応募期間	試験日	応募資格
看護師	平成25年 4月1日	平成25年 1月25日(金)まで	平成25年 2月22日(金)	平成25年3月卒業見込みで看護師免許取得見込みの方 又は、採用日現在において50歳までの方で、看護師免許をお持ちの方 夜間・休日も勤務できる方
看護補助者	平成25年 4月1日	平成25年 1月18日(金)まで	平成25年 1月31日(木)	平成25年3月高校卒業見込みの方 又は、採用日現在において50歳までの方 免許は不要。夜間・休日も勤務できる方
言語聴覚士	平成25年 4月1日	平成25年 1月25日(金)まで	平成25年 2月19日(火)	平成25年3月卒業見込みで言語聴覚士免許取得見込みの方 又は、採用日現在において50歳までの方で、言語聴覚士の免許をお持ちの方

短時間正規職員



職種	採用日	応募期間	試験日	応募資格
医師	平成25年 4月1日	平成25年 1月25日(金)まで	平成25年 2月22日(金)	勤務時間1日4時間以上
看護師	平成25年 4月1日	平成25年 1月25日(金)まで	平成25年 2月22日(金)	採用日現在において50歳までの方で、看護師免許をお持ちの方 勤務時間1日6時間以上

臨時職員



臨床検査技師・看護師・看護補助者
随時募集しています



平成24年度就職の
新人看護師です。
頑張ってます！

病院職場体験のご案内

「看護師として働いていない期間が長くて不安」という方、「看護補助の仕事が初めて」という方も心配はいりません。研修期間をきちんと設け、安心して仕事ができるよう援助します。一度職場体験をしてみませんか。

日時 平成25年1月29日(火) 9:00～16:00
場所 小山市民病院
応募期間 平成25年1月18日(金)まで
その他 白衣は当院で準備します。お子さんがいらっしゃる方は、お預かりすることもできます。

○就職後の研修について

看護師研修：習熟度に合わせて、進めていきます。

看護補助者研修：勤務時間内に行います。

1	【看護業務に必要な知識の学習と看護技術の演習】 手指衛生・バイタルサイン測定・採血・与薬・注射・体位変換・排泄援助・ 輸液ポンプ操作・血糖測定・インスリン投与・急変時の看護
2	【業務の流れの説明と見学】 配置場所で実施
3	【日常生活援助について】 指導者と共にオーダーリングシステム・看護支援システムの操作練習
4	【診療の補助について】 指導者と共にアナムネ聴取・看護記録について
5	【振り返り】 チェックリストに沿って実施 メンバーの役割・業務の習熟度
6	【看護業務の実施】 最初は、指導者と共に実施し、徐々にひとりで行う

1	体位変換
2	食事介助・配膳・下膳
3	検体搬送
4	電話対応
5	器材等の後かたづけの方法
6	接遇について
7	倫理について

お問い合わせ先 小山市民病院 総務課 TEL 0285(21)3809
 または 看護部 TEL 0285(21)3807

職員採用担当

